

ヘルス & マナーコミュニティ[®] ○○ 構想案

レガシー共創協議会プロジェクト
モデル事業

平成30年2月15日



公益社団法人
マナーキッズ[®] プロジェクト

1 キャッチフレーズ

・2020東京オリンピック・パラリンピックを契機に、「〇〇〇〇」の〇〇から日本のおもてなしの心を世界に発信。

・キャッチフレーズは住民から公募

例：「おもてなしの心」を世界に発信〇〇

運動の柱は...

挨拶運動

クリーン作戦

交通マナー向上

コミュニティ活性

助け合い、思いやり、顔見知り、いたわり

体力増強運動

災害に耐える健康・体力作り



2 コンセプト

・レガシー共創協議会プロジェクト

レガシー共創協議会は、平成26年4月に設立された産官学209団体で構成する任意組織。2020年オリンピック・パラリンピックのレガシーに関する情報発信や事業の具体化を推進。

・マナーキッズ 教室

47都道府県、280,000人以上の幼稚園園児・小学校児童が参加、台湾において開催
→2020年年間100万人以上

・事例報告

「規律ある児童は学力[®]も大きく向上する」

「子供は教えれば変わる—礼儀正しさのDNAは残っている—」

・子供の変わる姿を見て、家庭、学校、地域が変わるプロジェクト

・マナーキッズ講師養成

学生、親世代、シニア世代が参画することによる世代間交流。
住民主体参画のプロジェクトにする。



3 展開方法

- ・2中学校区においてモデルを作る。横展開。
- ・〇〇市が音頭をとる。
- ・公益社団法人マナーキッズ®プロジェクト〇〇支部が、
〇〇市と連携して取り組む。



・協力要請団体

自治会長会、民生児童委員協議会、社会福祉協議会、老人会、交通安全協会、消防団、保護司会、更生保護会、公民館、PTA、子ども会、スポーツ少年団、児童館、学童保育、学校評議員会、商店会、ロータリー、ライオンズ、青年会議所、企業、法人会、駐在所、各スポーツ団体、他



4 アクションプラン事例

・第1段階

幼稚園・保育園、小学校、中学校におけるマナーキッズ® 体幹遊び、「マナーキッズ® 調べ」、マナーキッズ® 教室の開催

全幼稚園・保育園	マナーキッズ® 体幹遊び 「マナーキッズ®」調べ マナーキッズ® 親子でのひらテニス教室、サッカー教室他
全小学校	マナーキッズ® 体幹遊び 「マナーキッズ®」調べ マナーキッズ® ショートテニス教室、サッカー教室 マナーキッズ® タグラグビー教室他
中学校	マナーキッズ® 体幹遊び 幼稚園・小学校指導のためのマナーキッズ® 教室



4 アクションプラン事例

・第2段階

総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、文化行事における
マナーコミュニティ教室の開催

総合地域スポーツクラブ	マナーキッズ®スポーツ教室
スポーツ少年団	マナーキッズ®スポーツ教室
文化行事	マナーキッズ®コンサート 日本の伝統文化体験(茶道、華道、書道、折紙他) マナーキッズ®料理教室



4 アクションプラン事例

・第3段階

小学校諸活動の支援・協働体制の確立

キッズ活動部門	<ul style="list-style-type: none">・図書館部会・読み聞かせボランティア・放課後〇〇教室・伝統文化・土曜学級・スポーツクラブ
地域の底力部門	<ul style="list-style-type: none">・自然環境・育成活動・地域パトロール・同窓会・おやじの会・PTAサークル
学力サポート部門	<ul style="list-style-type: none">・ボランティア



4 アクションプラン事例

・第4段階

テーマ毎の作戦展開(第1～第3同時並行可)

ボランティア	〇〇清掃活動
小学校・中学校・地域	体力増強運動・減塩運動
小学校・中学校・地域	クリーン作戦
小学校・中学校・地域	資源回収作戦
小学校・中学校・地域	交通マナー向上作戦

5 効果測定

ヘルス & マナーコミュニティ® 指標(〇〇モデル)

マナー向上、学力向上、健康増進、コミュニティ活性、災害への備えの好環境が生まれていることを確かめる。





5 効果測定

ヘルス&マナーコミュニティ® 指標(〇〇モデル)

効果測定事例(1年後、2年後、3年後・・・)



項目	現状	〇年後
マナー・姿勢		
ヘルス・フィットネス		
コミュニティ活性		

項目

現状

〇年後

マナー・姿勢

- ・挨拶の質・量
- ・交通事故件数
- ・ゴミ収集ルールへの遵守度
- ・学力の向上

ヘルス・フィットネス

- ・体力測定
- ・QOL評価
- ・病欠日数etc.

コミュニティ活性

- ・愛着度
- ・地域イメージ
- ・環境負荷数値の減少
- ・自治意識 etc.



5 効果測定

効果測定
千葉敬愛短期大学
明石要一学長



早稲田大学スポーツ科学学術院
木村和彦教授

筑波大学大学院人間総合科学研究科
大森 肇教授

に研究委託



6 具体的行動計画

大項目	中項目	スケジュール
1 ○○市説明	(1) ○○市長 (2) 教育委員会他	平成30年2月初旬 平成30年2月中旬
2 ○○支部の設立	(1) 正会員・賛助会員数名で設立	平成30年3月～
3 支援体制の確立	(1) ロータリークラブ卓話 (2) ライオンズクラブ支援要請 (3) ○○市商工会議所、○○市青年会議所他支援要請	平成30年3月～ 平成30年3月～ 平成30年3月～
4 資金集め	(1) 支部限定企業 特別協賛 30万円以上 協賛 5万円以上 賛助 1万円以上 (2) 正会員(法人・個人)・賛助会員・寄付 (3) 相続・遺言・香典	平成30年3月～



7 平成30年度実施計画

開催予定	開催時期
(1) 幼稚園・保育園 ○園程度	平成30年4月～平成31年3月
(2) 小学校 ○校程度	平成30年4月～平成31年3月
(3) 中学校 ○校程度	平成30年4月～平成31年3月



8 資金計画

- ・公益社団法人マナーキッズプロジェクト〇〇支部を設立
・・・正会員（法人、個人）、賛助会員、寄付を募る。
- ・〇〇市限定協賛・賛助企業を募る
特別協賛30万円以上、協賛5万円以上、賛助1万円以上
- ・ヘルス&マナーコミュニティ・ポイントカードによる資金還流
の模索